

〈地域社会の活性化に関する取り組み（地域と協働した社会貢献活動等）〉

ろうきんは、「人々が喜びをもって共生できる社会の実現に寄与する」と定めたろうきん理念を実現するために、地域や社会への幅広い貢献活動を展開しています。

社会貢献活動「助成金制度」

当金庫の社会貢献活動助成金制度により、2023年度は16団体に239万円の助成を行いました。制度発足後22年間で、延べ545団体に総額8,961万円を贈呈しています。これからも「SDGs 17ゴール」の実現に向けて社会貢献の一助となる活動を継続してまいります。

NPOへの支援

●四国ろうきん「助成金制度」

社会福祉、高齢者問題、文化や国際交流などの「福祉活動」を対象とし、非営利で公共性の高い活動をしている団体に対し、応募申請をもとに審査・選定し、助成金を贈呈する制度です。



2023年 9月 香川地区目録贈呈式

2023年度 助成先団体一覧表

＜徳島県関係分＞

助成先団体名	団体所在地	助成対象活動
一般社団法人 徳島県キャリアコンサルタント協会	徳島市	講演会：キャリア教育の今とこれから ワークショップ：自分の未来の可能性を広げよう
特定非営利活動法人 徳島保全生物学研究会	阿南市	「生物多様性を知って、 ネイチャーポジティブを目指そう」
特定非営利活動法人 セラピー乗馬てくてく育成会	阿波市	地域の支援グループと連携した複合的ホースセラピーの創出
茶と菓の集 FRIENDS 会	名西郡	茶と菓の集 FRIENDS 会

＜香川県関係分＞

助成先団体名	団体所在地	助成対象活動
災害弱者安心ネットワーク 高松	高松市	防災フォーラム 「要援護者の防災対策で地域を再生」
特定非営利活動法人 奥塩江交流ボランティア協会	高松市	奥塩江山なみ音楽祭開催等

＜愛媛県関係分＞

助成先団体名	団体所在地	助成対象活動
OKiDoKi	松山市	コミュニティパントリーから広がる輪
JDD net 愛媛	松山市	マップ作製（加盟団体紹介パンフレット）
カウンセリング・アート 鼓舞	宇和島市	全国手をつなぐ育成会 松山大会

＜高知県関係分＞

助成先団体名	団体所在地	助成対象活動
朝倉夜間中学校 運営協議会	高知市	朝倉夜間中学校25周年記念関係事業
一般社団法人 高知がん患者支援推進協議会	高知市	高知スピリチュアルケア提供者養成研修
いきいき百歳大交流大会 実行委員会	高知市	第18回いきいき百歳大交流大会
特定非営利活動法人 アニマルサポート高知家	高知市	保護犬猫の譲渡会と飼い主のいない猫を減らすためのTNR活動
一般社団法人 虹の花	土佐清水市	子ども食堂で防災を学ぶ、防災キャンプ
四万十子ども食堂	四万十市	子ども食堂（昼食提供・食材等提供）
高知SGG善意通訳クラブ	高知市	牧野植物園 植物ガイドテキスト作成

●各種手数料の免除制度

事前に申請し、審査・選定された団体に、振込をする際の為替手数料や、残高証明書等の一般手数料を免除する制度です。対象団体は、四国内に所在するNPO法人をはじめ、住民の福祉の増進を図ることを目的とする法人および任意団体です（審査が必要です）。

●NPO等非営利法人事業融資の推進

「NPO等非営利法人事業融資」はNPO法人等の運転資金や設備資金等を対象としたNPO法人等に対する融資制度です。NPO法人で3年以上の活動実績があり、法人格取得後の決算が確定していることが要件となります。

四国ろうきん「ピンクリボンプロジェクト」

四国ろうきんでは、社会貢献活動の一環として、「女性が健康で長く働くことができる社会づくり」に貢献するために、乳がんの早期発見・早期診断・早期治療の大切さを伝える「ピンクリボン運動」への支援に取り組んでいます。

具体的には、四国ろうきんＡＴＭにおいて、ろうきんカード（マイプラン含む）および他行カードでの支払１回につき１円を四国ろうきんが負担し、「ピンクリボン運動」を実施している四国地区の公益財団法人日本対がん協会のグループ組織に寄付するものです。

2023年度の取り組み期間（2023年２月～2024年１月）における寄付金額は、639,492円、制度発足後12年間で累計金額は1,073万円となりました。

2024年度以降も、引き続き取り組みを行います。

「ピンクリボン運動」支援の寄付 寄付金額 合計 639,492 円

地 区	寄付金額	寄 付 先
徳 島	108,366円	公益財団法人 とくしま未来健康づくり機構
香 川	127,882円	ピンクリボン かがわ県協議会
愛 媛	165,315円	ピンクリボン えひめ協議会
高 知	237,929円	公益財団法人 高知県総合保健協会

1. 各地区の寄付金額は、ATM支払件数実績で配分しています。



2024年 3 月 愛媛地区目録贈呈式



2024年 3 月 徳島地区目録贈呈式

「四国ろうきん1万人笑顔プロジェクト」

当金庫では「SDGs17ゴール」の実現に向け、社会貢献活動の一環として2018年4月より、「四国ろうきん1万人笑顔プロジェクト」の取り組みを進めています。

この取り組みは、お客さまにご利用いただいた「ろうきんローン」1件につき100円をろうきんが拠出し、お客さまに選んでいただいた寄付先（教育関係、子育て支援関係、障がい者支援関係、環境保護関係の各団体）へ寄付を行うものです。

福祉金融機関ならではの寄付活動として暮らしに寄り添い、多くの笑顔に貢献しています。

2023年度の取り組み期間（2023年4月～2024年3月）の寄付先および寄付金額は以下のとおりとなりました。

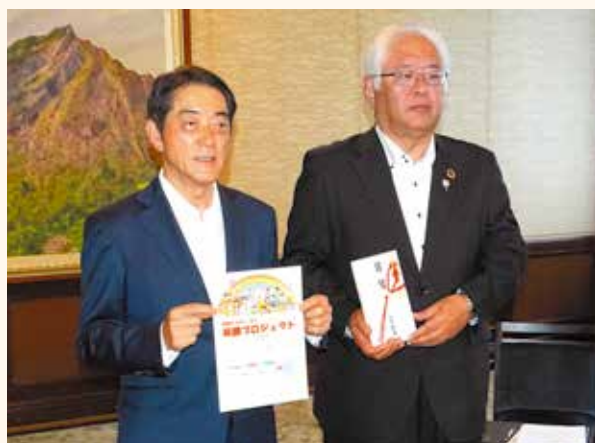
制度発足後6年間での寄付額は349万円となりました。



2023年度「四国ろうきん1万人笑顔プロジェクト」

寄付金額 合計 544,700 円

地区	寄付金額	寄 付 先	活 動 内 容
徳島	129,100円	とくしま環境県民会議	地球温暖化防止 自然環境の保護など
香川	137,800円	香川県教育委員会	読書活動支援や育成事業
愛媛	180,200円	子どもの笑顔応援ファンド	子育て支援
高知	97,600円	公益財団法人 高知県身体障害者連合会	障がい者の社会参加推進等支援



2024年 5 月 愛媛地区目録贈呈式



2024年 5 月 高知地区目録贈呈式

「<ろうきん>働く人と子どもの明日を応援プロジェクト2024」

2023年より募集を開始したこのプロジェクトは、ろうきん業態が一体となって利益の一部を活用し、2030年までの7年間取り組むことで、金融の枠組みだけでは解決しにくい、手が届きにくい社会的課題の解決に取り組む活動です。このプロジェクトには、すべての働く人と未来を担うすべての子どもに対して、ろうきんが働く仲間とともに応援する、というメッセージが込められています。

このプロジェクトに取り組むことで、会員やお客さまのみならず、すべての働く人に寄り添うろうきんの社会的役割の訴求力の向上、および金庫独自のCSR活動の活性化へつなげ、人々が喜びをもって共生できる社会の実現をめざし進めています。

四国ろうきんでは、第1回目の取り組みとして10団体にそれぞれ30万円、合計で300万円の支援を行いました。

2023年度 支援先団体一覧表

<徳島県関係分>

支援先団体名	団体所在地	支援対象活動
特定非営利活動法人 Creer	徳島市	子育て家庭に食事と居場所を提供するクレール子ども食堂

<愛媛県関係分>

支援先団体名	団体所在地	支援対象活動
シングルマザー交流会松山	松山市	ひとり親家庭に年間を通して体験とつながりを作りたい

<香川県関係分>

支援先団体名	団体所在地	支援対象活動
一般社団法人 ぬくぬくママ SUN'S	高松市	子どもの学校以外の居場所をつくり家族を学校と共にサポートする
特定非営利活動法人 子育てネットひまわり	高松市	こどもまんなかおとな食堂プロジェクト（子ども・子育て家庭への支援と地域の活性化）
特定非営利活動法人 メタセコイヤの家	木田郡	メタセコイヤの家の活動（生活支援、子育て支援、学習支援）
特定非営利活動法人 かねとうみらい塾	高松市	学童～みんなの居場所～
一般社団法人 小豆島子ども・若者支援機構	小豆郡	子ども・若者とその家族への供食支援を伴う居場所づくり活動事業

<高知県関係分>

支援先団体名	団体所在地	支援対象活動
特定非営利活動法人 こうち食支援ネット	高知市	生活に困窮した方々への食支援の輪を広げていく活動
特定非営利活動法人 ゆめ・スマイル	高知市	こども食堂や地域とのつながりを生み出す子育て支援事業
こども食堂 かもだ実行委員会	高知市	子どもを養育する生活困難家庭への見守りを兼ねた食品支援と食堂運営



2024年1月 高知地区目録贈呈式



2024年2月 香川地区目録贈呈式

SDGsへの取り組み

ろうきん業態では2019年3月に「ろうきんSDGs行動指針」を策定しました。SDGsのスローガンである「誰ひとり取り残さない」や、全ての人々が必要な金融サービスにアクセスでき利用できる状況を目指す「金融包摂」の考え方は、〈ろうきん〉の設立経過や理念、ビジョンと合致するものです。

当金庫においてもこの指針に則り、労金運動を通じた勤労者の生活向上という、〈ろうきん〉の使命を徹底追求することを通じて、今後も〈ろうきん〉に期待される協同組織金融機関としての役割を発揮し、SDGsに資する取り組みを進めてまいります。

〈ろうきんSDGs行動指針〉 ～2019年3月～

- (1) 〈ろうきん〉は、「ろうきんの理念」とそれを実現するための「ろうきんビジョン」に基づき、勤労者のための非営利の協同組織金融機関として、勤労者の生涯にわたる生活向上のサポートに取り組んでいます。〈ろうきん〉は、こうした活動をさらに強化・徹底し、勤労者を取り巻く様々な社会的課題の解決に取り組むことを通じて、SDGsの達成をめざします。
- (2) 〈ろうきん〉は、勤労者の大切な資金を、勤労者自身の生活向上のための融資や、社会や環境等に配慮したESG投資などに役立てることを通じて、持続可能な社会の実現に資するお金の流れをつくりだしていきます。
- (3) 〈ろうきん〉は、労働組合・生活協同組合などの会員や労働者福祉に関わる団体、協同組織・NPO・社会福祉法人・社団・財団などの非営利・協同セクター、自治体などとのネットワークを強化し、連携して地域における福祉・教育・環境・自然災害などの社会的課題の解決に取り組んでいます。
- (4) 〈ろうきん〉は、SDGs達成に向けた様々な取り組みやその成果を発信し、〈ろうきん〉を利用することがSDGs推進につながっていくことを会員や勤労者など広く社会に伝えることにより、SDGs達成に向けた共感の輪を広げていきます。

自然災害に係る取り組み

自然災害（地震・台風・大雨・大雪等）により被害を受けられた皆さまに心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早い被災地の復興を心からお祈り申し上げます。

ろうきんでは、復興に向けた支援として、以下の取り組みを行っております。

1. 融資関連の特別措置

既往融資者（被災者）への特別措置

返済猶予等の貸付条件の変更については、(旧) 金融円滑化法の運用を基本とした割賦金減額、元金据置等の契約変更について、お客さまのご事情をお聞かせいただいたうえで対応しています。

また、大震災の影響での延滞利息については、本人からの申請により、原則として延滞利息を免除しています。

2. 振込手数料の免除措置

ろうきんの窓口から会員団体等が開設した義援金振込口座および被災者個人への生活資金等の振込にかかる為替手数料について、免除措置をとっています。

労働金庫における仕事と子育ての両立支援

当金庫は仕事と子育ての両立支援に向けて積極的に取り組む「子育てサポート企業」として厚生労働大臣の認定を受け、2021年8月に「くるみんマーク」を取得しました。

【2023年度 実績】

- 育児休業等を取得した男性職員の割合 …… 100%
- 育児休業等および育児目的休暇を取得した男性職員の割合 …… 100%

女性職員のさらなる活躍にむけた職場環境づくり

当金庫は、女性の活躍推進に関する取組みの実施状況が優良な企業として厚生労働大臣の認定を受け、2019年7月に「女性活躍に基づく認定マーク（えるほし）」（3段階中最上位の3段階目）を取得しました。

【2023年度 各種実績】

女性の割合

- 職員に占める女性職員の割合 …… 54.7%
- 係長職に占める女性職員の割合 …… 55.4%
- 管理職に占める女性職員の割合 …… 48.7%
- 役員に占める女性の割合 …… 11.1%

男女の賃金の差異

区分	男女の賃金の差異 (男性の賃金に対する女性の賃金の割合)
全労働者	75.1 %
うち正規雇用労働者	74.0 %
うち非正規雇用労働者	91.3 %

男女の平均勤続勤務年数の差異

- 平均継続勤務年数の男女比（職員） …… 93.1%

勤労者セーフティネット（勤労者生活支援特別融資）

当金庫では、勤務先の事情や自然災害等の影響により収入減少・離職等の影響を受けたお客さまの「返済条件の見直し」や「新たな融資」を通じて支援を行っております。

生活応援運動の取り組み

●生活応援セミナーへの講師派遣

会員や企業が開催する研修・セミナーにおいて、ライフプランセミナー等の「生活応援セミナー」に営業店の担当者を講師として派遣し、会員や地域で働く方々への教育・学習活動に努めています。2023年度はのべ359回、8,813名の参加をいただきました。

今後とも参加していただいた方々に喜ばれ、役に立つセミナーを開催していきます。

●可処分所得向上のための取り組み

高金利の他社カードローンを当金庫のカードローンや無担保ローンなどに借り換える取り組みを強化し、可処分所得の向上を図っています。

●財形制度改善要望

財形貯蓄は、勤労者財産形成促進法に基づく勤労者の方だけに認められた制度です。ろうきんは、この財形制度の改善をめざして、非課税限度額の引き上げ等を要望しています。財形制度の改善運動を展開することは、ろうきんの社会的役割であり、労働組合と連携しながら、より良い財形制度づくりに努めています。

●高校生・大学生向けの消費者教育講座への講師派遣

これから社会に出る高校生・大学生に対して正しいお金の使い方を身につけていただくことを目的に消費者教育講座を開講し、営業店の担当者を講師として派遣しています。2023年度は、20校で開講し、2,280名が受講しました。

多重債務対策の取り組み

2006年12月の貸金業法改正を踏まえ、これまで以上の多重債務対策がろうきんに求められるとの認識から、2007年3月、全国労働金庫協会に「生活応援運動・多重債務対策本部」を立ち上げ、同年7月までに全国13のすべてのろうきんが同様の対策本部を設置しました。同年10月より、全国ろうきん統一施策として「多重債務対策特別強化月間～お金の問題！気づきキャンペーン～」を実施し、啓発・救済活動の一層の強化を図ってきました。

こうした中、当金庫における具体的な取り組みとして、職域や学校等での研修・学習会の開催、講師派遣、各種情報の提供などを通じた予防運動の一層の強化や多重債務相談体制の拡充等を進めています。

福祉金融機関としての融資制度

●勤労者生活支援特別融資制度（新型コロナウイルス等感染症対策）

新型コロナウイルスなど感染拡大の影響により勤務先事情による収入減少等の影響を受けた勤労者に対するサポートを目的として設けた融資制度です。

■利用状況

（単位：千円）

	2023年度末
融資残高	104,399

●求職者支援資金融資（2011年10月取り扱い開始）

厚生労働省が実施する「求職者支援制度」による職業訓練受講給付金のみでは、訓練受講中の生活費等が不足する場合の支援策として設けられた融資制度で、ハローワークが融資申込みの証明（認定）を行います。

■利用状況

（単位：千円）

	2023年度末
融資残高	4,564

●技能者育成資金融資（2011年5月取り扱い開始）

優れた技能者を育成するための一助として、成績が優秀であるにもかかわらず、経済的理由により、職業能力開発総合大学校および公共職業能力開発施設を行う職業訓練を受けることが困難な訓練生を対象にした融資制度です。

■利用状況

（単位：千円）

	2023年度末
融資残高	67,565

●金融エコ商品の販売

当金庫では、ご自宅のエコ・耐震化（太陽光発電設置、オール電化、バリアフリー化、耐震補強工事など）のための「ナッ得・エコ住宅ローン（無担保）」や環境配慮型住宅に金利引き下げ項目が適用される「有担保住宅ローン」等の金融エコ商品を通じて、環境負荷の低減に努めています。

社会貢献活動

●環境美化活動

地域貢献の一環として、会員と職員が協働して、地元の海岸や道路の清掃活動等の「クリーン作戦」を定期的の実施しています。



●ろうきん5R運動

(RokinのRefuse, Reduce, Reuse, Recycle)

当金庫では、企業の社会的責任（CSR）を果たしていく課題として地球温暖化防止に向けた取り組みを進めています。また、冷暖房の適正温度設定を実施し、省エネに努めています。2022年4月からは年度を通して軽装で業務を行っています。

●高校生・大学生向けの消費者教育セミナーの開催

高校生・大学生が、金銭トラブルや悪徳商法に巻き込まれないための知識の習得を目的に、学生に対する金融セミナーを20校で実施しました。営業店の担当者が講師となる金融セミナーは、学校関係者からも好評をいただいています。

